

平成25年度 財 産 目 録

平成26年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 サンクススポーツクラブ

勘 定 科 目 ・ 概 要		金 額 (単位:円)	
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現 金	手許現金有高	243,593	
普 通 預 金	北洋銀行 栗山支店	1,758,370	
	空知信用金庫 栗山支店	3,711	
		0	
流動資産合計			2,005,674
<b>2 固定資産</b>			
建 物	事務所 内装工事	752,625	
構 築 物		1,975,050	
車 輛 運 搬 具	マイクロバス 1台	2,508,440	
什 器 備 品	事務所内 備品一式 他	330,146	
固定資産合計			5,566,261
資産合計(A)			7,571,935
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
短 期 借 入 金	理事長 鈴木貴浩	3,100,000	
預 り 金	岩見沢税務署 源泉所得税	35,650	
流動負債合計			3,135,650
<b>2 固定負債</b>			
長 期 借 入 金	北洋銀行 栗山支店	1,997,800	
	日本政策金融公庫	1,020,000	
固定負債合計			3,017,800
負債合計(B)			6,153,450
正味財産(C) = (A) - (B)			1,418,485

平成26年 6月 30日

北海道知事 様

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 サンクススポーツクラブ
代表者の氏名	鈴木 貴 浩 印
電話番号	(0123) 72 - 6655

事業報告書等提出書

次に掲げる前事業年度（25年 4月 1日から 26年 3月 31日まで）の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第29条第1項の規定により、提出します。

記

- 1 前事業年度の事業報告書
- 2 前事業年度の財産目録
- 3 前事業年度の貸借対照表
- 4 前事業年度の収支計算書
- 5 前事業年度の役員名簿
- 6 前事業年度の社員のうち10人以上の者の氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）及び住所又は居所を記載した書面

平成25年度事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 サンクススポーツクラブ

1 事業の成果

・クラブチーム運営事業

前年度同様に各世代のサッカー競技に於ける技術力の向上及び目標や目的達成意欲の向上を主に、青少年の健全育成、スポーツを楽しみたい人達への生涯スポーツ育成に寄与する目的で行い、成立年度は各世代でのクラブチームの成績を含め地域の枠・壁を越えた成績を残せ、青少年の技術の向上及び目的達成意欲の向上が達成できたことは評価できる。しかし、サッカー競技という視野に立って考えたとき、地域の枠を超えて北海道の頂点にという目標や目的に向上心を導いていかなければ、過疎が進む空知地域の子ども達の夢は夢で終わってしまうとあらためて感じた。この活動を継続し、さらなる飛躍にむけ邁進していきたい・・・という部分の成果として、中学生年代は北海道でのTOPリーグに昇格参戦が決定し地域の同年代の子どもたちの目標やライバル意識を向上させる役割を担うことができたことと自負している。さらなる向上意欲をもてるようなクラブ組織の充実化・ハード面の充実化を図れるような努力をし、すべての年代が常に今より上に・・・という活動を続けていきたいと考えています。

・スポーツの普及及び振興に関する事業

前年度同様だが、我々のサッカーを中心としたか活動から講演・講師の依頼を受けることができた。教育委員会・町のスポーツセンターとの連携で地域の低学年の体力向上を目的とした、子ども運動塾の指導者としてサッカー以外の運動で子どもたちに関われたことは、クラブにとって大きく前進につながる一步であった。福祉課の事業のいきいき教室という高齢者の運動指導や地域保育士会対象の「子どもたちと運動」というテーマでの講演など、総合型地域スポーツクラブの役割をスタートできるチャンスの年にできたことは、これまでサッカーを中心とし様々な活動につなげていけるよう考えてきた成果だと感じています。また更に地域住民のニーズに応えられるような活動を考え、より多くの方たちに生涯スポーツに親しみ、運動で健康や笑顔が増えるような街づくりに寄与できるよう継続と発展を焦らずに実施していこうと思います。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
サッカーを中心とする、各スポーツ競技のクラブチーム運営事業	サッカークラブチームU・15(中学生)・U・18(高校生)・TOP(成人)・レディース(女子)の技術指導及び運営管理	平成25年4月1日から平成26年3月31日	栗山町及び空知近郊地域	7	栗山町及び空知近郊地域の中学生・高校生・一般成人の男女91名	15,243
サッカーを中心とする、各スポーツの普及及び振興に関する事業	サッカースクールキッズ(幼児)・ジュニア(小学生)・シニア(成人)の技術指導及び運営管理	平成25年4月1日から平成26年3月31日	栗山町及び空知近郊地域	7	栗山町及び空知近郊の幼児・小学生・一般成人の男女29名	3,811

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
スポーツ用品の販売事業	なし	なし	なし	なし	なし

平成25年度 特定非営利活動に係る事業に関する会計 貸借対照表

平成26年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 サンクススポーツクラブ

勘定科目・概要	金額 (単位:円)	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金及び預金	2,005,674	
	0	
流動資産合計		2,005,674
2 固定資産		
建物	752,625	
構築物	1,975,050	
車輜運搬具	2,508,440	
什器備品	330,146	
固定資産合計		5,566,261
資産合計(A)		7,571,935
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
短期借入金	3,100,000	
預り金	35,650	
流動負債合計		3,135,650
2 固定負債		
長期借入金	3,017,800	
固定負債合計		3,017,800
負債合計(B)		6,153,450
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		908,957
当期正味財産増加額		509,528
正味財産合計(C)		1,418,485
負債及び正味財産合計(B) + (C) = (A)		7,571,935

平成25年度 その他の事業に関する会計 貸借対照表  
平成26年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 サンクススポーツクラブ

勘定科目・概要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
流動資産合計		0	
資産合計(A)			0
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
負債合計(B)			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額		0	
正味財産合計(C)			0
負債及び正味財産合計(B) + (C) = (A)			0

平成25年度 特定非営利活動に係る事業に関する会計 収支計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

特定非営利活動法人 サンクススポーツクラブ

勘定科目・概要	金額 (単位:円)	
(資金収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費収入		
正会員	0	
賛助会員	0	0
2 事業収入		
クラブ・スクール収入	15,742,382	
大会・イベント・遠征会費	5,560,220	
その他収入	4,273,006	25,575,608
3 寄付金収入		
寄付金	4,056,622	
4 補助金収入	2,320,000	6,376,622
経常収入合計(A)		31,952,230
II 経常支出の部		
1 事業費		
コーチ報酬	1,684,763	
車両経費	3,836,627	
その他事業支出	15,008,361	20,529,751
2 管理費		
給料手当	9,328,000	
法定福利費	1,561,956	
その他管理支出	22,995	10,912,951
経常支出合計(B)		31,442,702
経常収支差額(C) = (A) - (B)		509,528
III その他資金収入の部		
その他資金収入合計(D)		
IV その他資金支出の部		
その他資金支出合計(E)		
当期収支差額(F) = (C) + (D) - (E)		509,528
前期繰越収支差額(G)		0
次期繰越収支差額(F) + (G)		509,528
(正味財産増減の部)		
V 正味財産増加の部		
当期収支差額		509,528
増加額合計(H)		509,528
VI 正味財産減少の部		
減少額合計(I)		0
当期正味財産増加額(J) = (H) - (I)		509,528
前期繰越正味財産額(K)		908,957
当期正味財産合計(J) + (K)		1,418,485

平成25年度 その他の事業に関する会計 収支計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

特定非営利活動法人 サンクススポーツクラブ

勘 定 科 目 ・ 概 要	金 額 (単位:円)
(資金収支の部)	
I 経常収入の部	
経常収入合計(A)	0
II 経常支出の部	
1 事業費	
その他事業支出	0
2 管理費	
その他管理支出	0
経常支出合計(B)	0
経常収支差額(C) = (A) - (B)	0
III その他資金収入の部	
その他資金収入合計(D)	
IV その他資金支出の部	
その他資金支出合計(E)	
当期収支差額(F) = (C) + (D) - (E)	0
前期繰越収支差額(G)	0
次期繰越収支差額(F) + (G)	0
(正味財産増減の部)	
V 正味財産増加の部	
当期収支差額	0
増加額合計(H)	0
VI 正味財産減少の部	
減少額合計(I)	0
当期正味財産増加額(J) = (H) - (I)	0
前期繰越正味財産額(K)	
当期正味財産合計(J) + (K)	0